

1 北海道の酪農

- (1) 冷涼な気候の北海道では、酪農が盛んである。
- (2) 大消費地から遠い北海道では、根釧台地を中心に、(**乳製品**)の生産が盛んである。
- (3) 十勝平野では、農業と家畜の飼育を組み合わせた(**混合農業**)が盛んである。
- (4) 火山灰で覆われていた根釧台地は開発が遅れたが、1956年に実験農場(**パイロットファーム**)が作られた。
- (5) 実験農場が作られてから17年後、根釧台地には(**新酪農村**)が作られ大規模な酪農地域になった。

2 北海道の漁業

- (6) 北海道では、ロシアとの間の(**オホーツク海**)で行われる北洋漁業が盛んである。
- (7) (**釧路**)は北洋漁業を中心とする日本有数の漁港で、タラやカニなどが多く水揚げされる。
- (8) 北洋漁業の盛んな北海道では、(**サケ**)の収穫量が全国一位である。
- (9) 大消費地から遠い北海道では、塩漬け・冷凍・缶詰などを作る(**水産加工業**)が盛んである。
- (10) 北海道では近年、200海里の漁業制限を受けて、(**ほたて**)やこんぶの養殖などの比重が増えた。

<ワンポイント解説>

- ... 牛や豚は暑さに弱いので、ほこ街道や全国各地の高地で飼育される。
- ... 大消費地まで遠いと新鮮な状態での輸送が難しいため、チーズなどに加工して輸送する。
- ... 十勝平野の広大な土地を生かして、多くの農家が牧畜も営んでいる。
- ... パイロットファームは世界銀行の援助のもと行われ、根釧台地の開拓が進められた。
- ... 特に、根釧台地にある別海町は、生乳の生産量で日本一にまで発展した。
- ... 2月のオホーツク海はその8割が海氷に覆われるほど極寒。
- ... 北の冷たい海で行われる北洋漁業では、サケやタラ、マスが多く取れる。
- ... 北の冷たい海で行われる北洋漁業では、サケやタラ、マスが多く取れる。
- ... 大消費地に遠いと新鮮な状態での輸送が難しいため、かまぼこなどに加工して輸送する。
- ... 稚魚のときに人の手で育成したのちに自然に還す、栽培漁業も比重が増えている。



【アプリ版のご紹介】中高生の地理

扇状地、混合農業、瀬戸内式気候、ルール工業地帯、BRICs、、。地理を学ぶ上で絶対に抑えておきたい重要事項を、分かりやすく解説。このアプリ一本で、日本・世界の各地域の地誌をマスターすることができます。



【他アプリからオマケの一題】

中高生の公民

ヒト・モノ・カネが国境を越えて盛んに行き来することを何と呼ぶ？
(A) 独占化 (B) 情報化 (C) グローバル化 (D) 空洞化